

申請日	年 月 日
-----	-------

文京区長 殿

文京区ベビーシッター利用料助成金交付申請書 兼 口座振替依頼書

申請者 (保護者)

住所	
氏名	
電話番号	
メール	

文京区ベビーシッター利用料助成金交付要綱第6条の規定により、以下のとおり申請します。

なお、申請に当たり、区が申請内容を確認するため、利用したベビーシッター事業者等へ照会することに同意いたします。また、交付決定された場合には、以下の口座に振り込んでください。

1 対象児童 ※ 対象児童が4名以上の場合は、分割して申請書を記入すること。

フリガナ		生年 月 日	年 月 日	該当 区分	<input type="checkbox"/> ①障害児 <input type="checkbox"/> ②ひとり親家庭 <input type="checkbox"/> ③多胎児 <input type="checkbox"/> ④上記以外
児童氏名					
フリガナ		生年 月 日	年 月 日	該当 区分	<input type="checkbox"/> ①障害児 <input type="checkbox"/> ②ひとり親家庭 <input type="checkbox"/> ③多胎児 <input type="checkbox"/> ④上記以外
児童氏名					
フリガナ		生年 月 日	年 月 日	該当 区分	<input type="checkbox"/> ①障害児 <input type="checkbox"/> ②ひとり親家庭 <input type="checkbox"/> ③多胎児 <input type="checkbox"/> ④上記以外
児童氏名					

※1 該当する区分にチェックを記入してください。

※2 該当区分①又は②の場合は、追加確認書類を添付してください(該当年度の初回申請時のみ)。

※3 年度途中で該当区分①に該当することとなった場合は、事実発生日の利用分から上限時間が288時間となります。

※4 年度途中で該当区分②に該当することとなった場合は、事実発生日の属する月の翌月利用分から上限時間が288時間となります。

※5 年度途中で該当区分②に該当しなくなった場合は、事実発生日の属する月の翌月利用分から上限時間が144時間となります。
ただし、事実発生日の属する月において、既に144時間を超えていた場合は、年度内の利用はできませんのでご注意ください。

※6 年度途中で該当区分②に該当しなくなった場合は、5 自由記載欄に事実発生日を記載してください。

申出なく144時間を超えて助成を受けた場合は、返還を求める可能性があります。

2 申請内容 ※ 別表に内訳を記入すること。

申請時間	時間	申請額	円
------	----	-----	---

3 振込先の口座 ※ 申請者以外の口座の場合は、委任状(原本)を添付すること。

金融機関					<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> 信用組合					<input type="checkbox"/> 本店 <input type="checkbox"/> 出張所 <input type="checkbox"/> 支店	
	金融機関コード						支店コード				
振込口座	預金種目	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号								
	口座名義	フリガナ									
		氏名									

4 申請内容の確認

申請に当たり、次の事項を全て満たしていますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
-------------------------	--

(1) 【対象児童が未就学児の場合】

未就学児一人に対してベビーシッター一人による保育でした。または、保護者とベビーシッターが共同保育を行いました。

【対象児童が小学生の病児又は病後児の場合】

病中又は病気回復期の児童に対して保育を受けました。

(2) 添付した領収書は、他の制度による助成申請に使用していません。または、使用した割引を差し引いて申請をしました。

(3) こども家庭庁が定める「ベビーシッターなどを利用するときの留意点」を確認しました。

5 自由記載欄 ※ 不足書類等がある場合は、記入すること。

※ 年度途中で1 該当区分の②に該当しなくなった場合は、事実発生日を記載すること。

